

情報電子工学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	大学ICT推進協議会2016年度年次大会
演題名	協働的教授モデルのプログラミング教育への適用
発表者	<u>渡辺博芳</u> , <u>高井久美子</u> , <u>水谷晃三</u> , <u>盛拓生</u> , <u>古川文人</u> , <u>佐々木茂</u> , <u>荒井正之</u>
内容	複数の教員の協働によるプログラミング教育の改善の取り組みについて述べる。高大接続システム改革に対応したアクティブラーニングの導入方針を検討し、その方針に基づき、情報電子工学科のプログラミング関連科目をコアと位置付けて7名の教員が共同で授業を設計し、うち2名から3名が各科目を担当する。これまでの取り組みの成果として、アクティブラーニング導入の方針、協働的教授モデル、取り組みの具体例について述べる。